

表2 骨粗鬆症リエゾンサービス簡易指標OLS-7

評価すべき7項目	具体的な方法 (詳細版)	具体的な方法 (簡易版)	具体的な方法 (ミニマム版)
1. 骨折リスクツールでリスク評価されていますか？	FRAX [®] による定量的評価 FOSTA身長低下	身長, 体重, 年齢, 既存骨折, 家族歴 (FRAX [®] の簡易型) FOSTA身長低下	FOSTA身長低下
2. 既存骨折と併存疾患は確認されていますか？	既存骨折・骨折部位・続発性骨粗鬆症の原疾患の確認	既存骨折・骨折部位・お薬手帳による他疾患治療状況の確認	既存骨折・骨折部位の確認
3. 栄養状態は評価されていますか？	管理栄養士による個人栄養指導・もしくはNSTによる評価	食事摂取状況確認と栄養についての情報提供	食事摂取が出来ているかの確認
4. 運動・転倒リスクは評価されていますか？	運動機能の定量的評価やロコチェック・転倒歴の確認・指導	転倒リスクについての評価と, 運動療法についての指導もしくは情報提供	過去一年間の転倒の有無の確認
5. 服薬状況は評価されていますか？	薬剤師による服薬管理・重複投与と経時的服薬状況の確認	残薬の確認・重複投与と経時的服薬状況の確認	服薬継続の有無の確認
6. QOL・ADLは評価されていますか？	JOQOL, SF36などの定量的評価ツールの使用	QOL・ADLのCGAなどによる評価	QOL・ADLについての問診
7. 循環型の連携システムが考慮されていますか？	データベースを用いた経時的循環型リエゾンサービス	経時的な循環型リエゾンサービス	対象患者リストの作成

トレースしてください。
引用文献

1) 鈴木敦詞. 骨粗鬆症リエゾンサービスと簡易評価票「OLS-7」について. 日骨粗鬆症会誌. 2016; 2: 123-8.

FRAX: WHO骨折リスク評価ツール

FOSTA: アジア人女性のための骨折評価ツール

NST: 栄養サポートチーム

JOQOL: Japanese Osteoporosis Quality of Life Questionnaire

SF36: Medical Outcomes Study 36-Item Short-Form Health Survey